

～絆つないで100年新たな未来へ～



東京与論会 創立 100 周年
記念式典・講演会・祝賀会

祝

とき 令和5年12月10日(日)
ところ アルカディア市ヶ谷(私学会館)



東京与論会

町民歌

(昭和五十三四月二十六日制定)

内与詩守作詞
益田元甫作曲

一
黒潮はるかに 明けわたり
朝日に燃える さんご礁
自然のめぐみ 拓きつつ
あかるく進む わが与論
ああ この空に この海に
みんなの夢が あふれてる

二
港に世紀の 声すれば
畑にキビの 茂るうた
玉なす汗も うつくしく
ゆたかに伸びる わが与論
ああ この島に この土に
まことの花が 咲き香る

三
名残りもゆかしい城の跡
あこがれ寄せる 百合ヶ浜
むかしをしのび 今を知り
心をむすぶ わが与論
ああ この町に この郷に
かがやくあすが 待っている

◆町花・町木



ハイビスカス(昭和 58 年指定)



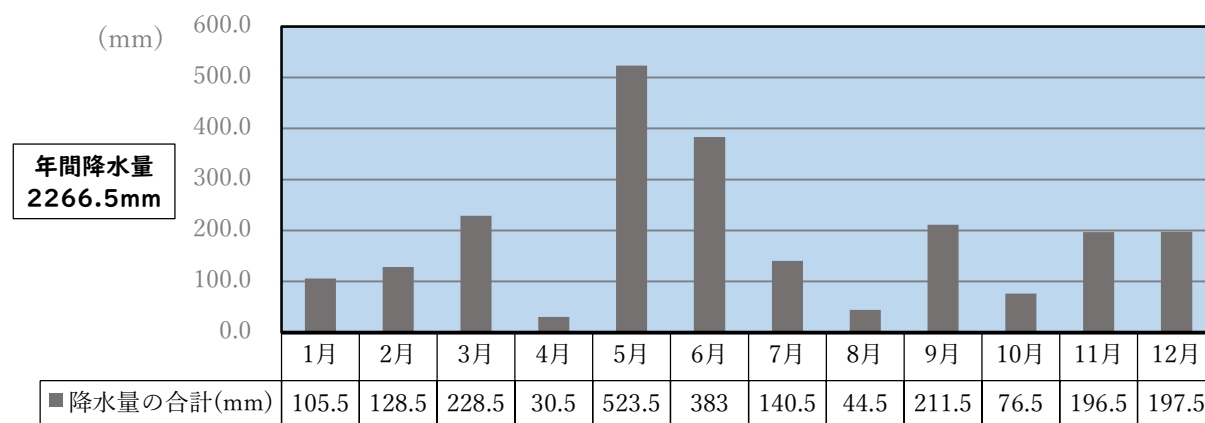
島クロキ(昭和 58 年指定)



ガジュマル(昭和 59 年指定)

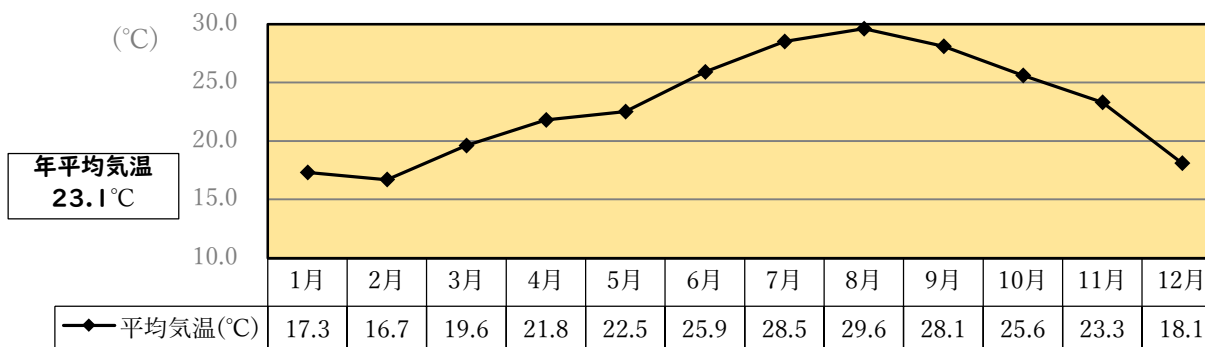
◆令和4年降水量

(参考資料:気象庁)



◆令和4年平均気温

(参考資料:気象庁)



◆人口(令和5年10月31日時点) 5,083人 / 2,480人(男性) / 2,603人(女性)

◆牛の頭数(令和5年2月1日時点) 5,730頭 / 2,827頭(成牛) / 2,903頭(子牛)

ごあいさつ

本日は、多くの会員の皆さまはじめ、ふるさと与論町及び全国各地与論会の皆さま、親しく交流させていただいております東京奄美会郷友会の皆さま、並びに東十条小学校関係の皆さまなど、日ごろから東京与論会に対し、ご理解とご協力を頂戴しております関係諸兄のご臨席を賜り、創立100周年記念式典を、かくも盛大に開催させていただけることに深く感謝し、心から御礼申し上げます。

我々の先輩たちは、故郷の与論島から大志を胸に関東の地に来られました。目標に向かい努力されておられる中、100年前のあの関東大震災に遭うこととなります。未曾有の大災害の中、与論に生を受けた先人たちは集い、語らい、励まし合い「在京与論相互共済会」を大正12年に発足させました。そして、昭和、平成、令和と時を重ね、想いを重ね、その名称を「在京与州会」「東京与論会」と変えながら、100年を繋いで来られました。おかげさまで、本日ここに100周年という記念すべきよき日を迎えることができました。重ねて、感謝申し上げます。

本日会場には、これまで関東の地で永らくご苦勞されてこられたご高齢の会員の方々や、会の時代を担う働き盛りの若い世代の皆さんも多数ご参加いただいております。創立100周年記念事業のキャッチコピーは、“絆つないで100年 新たな未来へ”です。今日のよき日を、東京与論会のこれまでの一世紀を振り返りつつ、これからの新たな未来について語り合う会にしていなければ幸いです。

なお、記念事業の一つとして、記念誌編纂に取り組んでいます。主な内容は、東京与論会100年概史、歴代会長の横顔、会員や役員及び関係者の熱い思いを語った寄稿文の他、本日の記念式典の様子も掲載し、来年4月には皆さまのお手元にお届けできるよう進めております。

編纂に際し、ご寄稿していただいた皆さまはじめ、多額の広告協賛金やご寄付を賜りましたことに、この場をお借りして厚く感謝申し上げます。

本日もご参列いただきました皆さま、ふるさと与論の香り「島有泉」を酌み交わしながら、祝い語らい、このよき日を生涯の歴史の1ページにいたしましょう。

令和5年12月10日

東京与論会 会長 山下 清男美

東京与論会創立 100 周年記念
式典・講演会・祝賀会 次第

第 I 部 創立 100 周年記念式典

11:00～11:50

司会進行：竹澤賢司幹事

- | | | | |
|-----------|----------|-------|----------------|
| 1. 開式の辞 | | 横山 康明 | 副会長 |
| 2. 郷土遙拝 | | 全 員 | |
| 3. 物故者へ黙禱 | | 全 員 | |
| 4. 町民歌斉唱 | | 全 員 | |
| 5. 式 辞 | | 竹内 英健 | 100周年記念事業実行委員長 |
| 6. ご挨拶 | | 山下清男美 | 会長 |
| 7. ご来賓祝辞 | 与論町長 | 田畑 克夫 | 様 |
| | 与論町議会議長 | 沖野 一雄 | 様 |
| | 全国与論会会長 | 西田富士雄 | 様 |
| | 東十条小学校校長 | 齊藤 浩雄 | 様 |
| 8. 感謝状贈呈 | | 山下清男美 | 会長 |
| 9. 特別表彰 | | 竹内 英健 | 実行委員長 |
| 10. ご来賓紹介 | | 五十嵐千代 | 幹事長 |
| 11. 祝電披露 | | 五十嵐千代 | 幹事長 |
| 12. 閉式の辞 | | 直野 健次 | 副会長 |

第 II 部 創立 100 周年記念講演会

12:00～12:50

司会進行：竹澤賢司幹事

演 題：奄美復帰 70 周年沖縄復帰 50 周年を考える
～奄美諸島や沖縄の歴史に学ぶ～

講 師：原口 泉 様

志學館大学教授 鹿児島大学名誉教授 歴史家

※質疑応答（約 5 分）

第 III 部 創立 100 周年記念祝賀会

13:00～16:00

司会進行：五十嵐千代幹事長、元井大治郎青年副部長

- | | | | |
|----------|------------|----------------|-------------------------------|
| 1. 祝賀の舞 | かぎやで風(御前風) | 美 友 会 | (永井常誠、竹内洋子、竹成代
竹澤くみ子、鬼塚由麻) |
| 2. 乾 杯 | 与論町元町長 | 南 政吾 | 様 |
| 3. 開 宴 | お食事・ご歓談 | | |
| | 新役員紹介 | 直野 健次 | 次期会長 |
| | 敬老者表彰 | (代表者謝辞：叶 生二顧問) | |
| | 余興(演芸) | 次ページ参照 | |
| 4. 万歳三唱 | 沖縄与論会会長 | 山本 和儀 | 様 |
| 5. 閉会の挨拶 | | 竹本 登 | 顧問 |

余興（演芸）演目 出演者

(敬称省略)

1. オープニング(舞踊)さのさのさ・天城越え
池畑晶子(出雲松桂)、池畑千恵美(出雲松千代)
2. (歌唱)百合ヶ浜恋唄他
山田信雄、竹村哲也、松村博吉、町永建身
3. チンドン屋「ろくで家」
中村慈男、杉山吉宏、杉山寿子、川上重光、
加藤直城、岡キミヨ
4. (琉舞)汗水節
永井常誠、池田忠信、立村ナへ子、竹成代、
尾張涼子、竹内洋子、池田増代、藤田友子
5. (唄三線)えらぶ百合の花他
中山青海
6. 来年の年男・年女大集合
来年 49 歳、来年還暦、来年 73 歳
7. お楽しみ抽選会
全 員
8. ラジオ体操(与論方言 Ver.)
全 員
9. (歌唱)走れ！ヨロン号他
川畑アキラ、川畑智史
10. 再び チンドン屋「ろくで家」
中村慈男他
11. 世界大会優勝ご挨拶及び空手演武
入来武久・建武、新極真会入来道場
12. (舞踊)北の三代目
池畑千恵美(出雲松千代)
13. (舞踊)おはら節他
東京与論会女性部他
14. (唄三線)命の賛歌他
かりゆしバンド(田畑哲彦、牧美也子、セコ・サンチェス)
15. フィナーレ 万歳三唱
全 員

.....

展 示 コ ー ナ ー

- 東京与論会の活動の軌跡 ○総会・懇親会、会員の集いの写真 ○女性部の活動
- 東十条小学校と与論3小学校との交流 ○書籍・著作関連 ○空手・相撲関連 他
- 与論の年表資料 ○与論の風景写真・映像 ○天皇・皇后両陛下の与論島ご訪問
- ヨロン島観光協会ポスター ○「与論島 島想会」ドクターヘリ 他

東京与論会創立 100 周年記念式典

感謝状贈呈者 ご芳名

(敬称省略)

No.	ご芳名	推 薦 理 由 (ご 功 績)
1	龍野 源徳 (故人)	初代会長として、未曾有の大災害を契機に創設された本会の草創期に多大な貢献、本会の礎を築く
2	龍野 貞順 (故人)	第2代会長として、未曾有の大災害を契機に創設された本会の草創期に多大な貢献、本会の発展に尽力
3	山下 為吉 (故人)	第8代会長として、本会の充実強化を図り姉妹校盟約の基礎を築き、奄美会との連携強化など当会の発展に多大な貢献
4	白井 盛永 (故人)	第9代会長として、本会の充実強化を図り観光大使として与論町観光振興に多大な貢献
5	市来 平一 (故人)	初代から3代にわたる幹事長として、本会の草創期に永年にわたり組織、運営面の整備に尽力
6	池畑 福栄 (故人)	第6及び7代幹事長として、本会の組織運営面の充実強化に尽力
7	原田 献三 (故人)	第10代幹事長並びに第2代青年会会長として、本会の発展に尽力
8	堀行 繁 (故人)	第12代幹事長並びに第7代青年会会長として、本会の発展に尽力
9	竹 菊英 (故人)	副会長として、永年にわたり本会の文化活動に無私の貢献
10	高坂 先峯 (故人)	副会長として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
11	仲野 光国 (故人)	副会長として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
12	川畑 政弘 (故人)	副会長として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
13	佐多 仁熊 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
14	武 猛 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
15	村田 玄次 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
16	松山 俊文 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
17	河野 哲也 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献

東京与論会創立 100 周年記念式典

感謝状贈呈者 ご芳名

(敬称省略)

No.	ご芳名	推薦理由 (ご功績)
18	原田 成治 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
19	大内 孟 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
20	西田栄太郎 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
21	吉井 寿一 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
22	村田 健 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
23	竹川 信廣 (故人)	相談役として、永年にわたり本会の活動に無私の貢献
24	村田 春子 (故人)	幹事として、女性部活動の活性化に尽力され永年にわたり本会の活動に無私の貢献
25	竹下 洋子 (故人)	幹事として、女性部活動の活性化に尽力され永年にわたり本会の活動に無私の貢献
26	山下 淳子	幹事として、女性部活動の活性化に尽力され永年にわたり本会の活動に無私の貢献
27	大野ヒロ子	初代女性部長として、女性部活動の活性化に尽力され永年にわたり本会の活動に無私の貢献
28	阿多ミサ子	第3代女性部長として、女性部活動の活性化に尽力され永年にわたり本会の活動に無私の貢献
29	南 政吾	四期 16年の長きにわたり、与論町長として町の産業振興発展及び町民の福利厚生の上昇に尽力
30	山 元宗	二期 8年にわたり、与論町長として長年の懸案の庁舎移転を実現し町の産業振興発展に尽力
31	福田 猛	東十条小学校第15代校長として、与論町三小学校との姉妹校盟約の推進に尽力し本会の交流活動に多大な貢献
32	中村都士治	東十条小学校第16代校長として、与論町三小学校との姉妹校盟約の推進に尽力し本会の交流活動に多大な貢献

東京与論会に対する永年にわたるご貢献に対しまして、心よりの感謝とお礼を申し上げます。

ご来賓・会友ご芳名

(敬称省略、順不同)

<与論町関係>

与論町長 田畑 克夫
 与論町議会議員 沖野 一雄
 ○与論町元町長 南 政吾
 与論町議会議員 福地元一郎
 同 林 隆壽
 与論町前教育長 町岡 光弘
 ヨロン島観光協会会長 川畑 充男
 与論町文化財保護審議会会長 麓 才良

<全国与論会関係>

全国与論会会長(東京) 西田富士雄
 同 相談役(東京) 竹本 登
 同 相談役(鹿児島) 嘉味田洋祐
 関西与論会会長 本園 茂徳
 大牟田荒尾地区与論会会長 朝岡 光男
 鹿児島与論会会長 高橋 肇
 同 副会長 嘉味田瑞子
 同 副会長 坂本 哲郎
 名瀬与論会会長 川畑 文敏
 沖縄与論会会長 山本 和儀
 中部与論会会長 坂本 勝利

<功勞・貢献関係者(東京与論会関係)>

○(故)龍野源徳氏ご子息 龍野 紀満
 同 ご子息令夫人 志田 光子
 同 ご令孫 志田 陽亮
 同 ご令甥 龍野 治徳
 同 ご令甥ご令息 龍野 寿宏
 ○(故)龍野貞順氏ご令孫 山川 美奈
 同 ご曾孫 栗谷 英子
 (故)西田当元氏ご子息 西田 清志
 同 ご息女 大河内宣子
 (故)龍野通雄氏ご子息令夫人 龍野 勝子
 ○(故)山下為吉氏ご子息 山下 裕康
 ○(故)白井盛永氏ご子息 白井 昭慶
 同 ご令孫 白井 一光
 ○(故)市来平一氏ご令姪 鈴木 晃代
 ○(故)原田献三氏ご子息 原田 照三
 ○(故)堀行 繁氏令夫人 堀行早智子
 ○(故)川畑政弘氏ご子息 川畑 力
 ○(故)大内 孟氏ご子息 大内 啓
 (故)原 富村氏ご息女 藤本恵津子
 ○(故)村田 健氏ご子息 村田健一郎
 ○(故)竹川信廣氏ご令弟 竹川 達廣
 ○(故)村田春子氏ご令姪 町 政枝
 ○(故)竹下洋子氏ご子息 竹下 昌男
 ○女性活躍貢献者 山下 淳子
 ○第3代女性部長 阿多ミサ子

<東十条小学校関係>

東十条小学校校長 齊藤 浩雄
 ○東十条小学校前校長 中村都士治
 東十条小学校元校長 森下 淑子
 同 関口 修司
 ○ 同 福田 猛

<奄美郷友会関係>

東京奄美会元会長 森 眞一
 東京喜界会副幹事長 森田 悦史
 東京龍郷会副会長 津島 祐治
 東京名瀬会顧問 川崎 末一
 東京住用会幹事 杉山 清美
 関東大和会会長 池田幸一郎
 関東宇検村会会長 豊田 英麿
 東京瀬戸内会事務局長 作田 和平
 関東徳之島町会会長 永長 健二
 関東天城町会顧問 記原正一郎
 東京沖洲会顧問 竹林 学

<文化・スポーツ・芸能交流等関係>

志學館大学教授/鹿児島大学名誉教授 原口 泉
 (株)日本典礼代表取締役会長 宮地 正治
 作家「ユンヌの海」作者 大久保泰裕
 西郷隆盛敬天愛人の会事務局長 元榮 川常
 大相撲力士 千代ノ皇王代仁
 新極真会空手世界チャンピオン 入来 建武
 かりゆしバンドリーダー 田畑 哲彦
 同 ボーカル 牧 美也子
 シンガー ソング ランナー 川畑アキラ

<会友の方々>

(与論) 青木文子、阿野和郎、有村泰和、
 内野正世、沖隆寿、鬼塚直俊、川畑力、
 川畑美智子、酒匂洋子、染川久子、
 高橋静枝、竹村繁代、竹村哲也、竹村範子、
 田畑香織、田畑百代子、永野展秀、
 永野順子、西田健一、濱田茂之、林志津枝、
 平田暢孝、福由美子、町永建身、町永幸枝、
 松村博吉、村上由季、柳田章彦、柳田友子、
 山下和博、山田信雄、山田幸子、山本明美、
 吉井ハツノ、吉田康寿、吉田時枝
 (鹿児島) 梅花重夫、梅花すみ子、鎮守喜美子、
 遠矢節子
 (関西) 柿坪恵一郎、川北文治、川口好子、
 基比我山
 (中部) 沖孝次
 (関東) 安藤八郎、安藤君子、池田加代子、
 伊東哲洋、伊東みずえ、宗村森信、
 田中裕美、藤田友子、山田勤、山田由美子

○印：感謝状贈呈者

東京与論会創立100周年記念事業への

協賛申込者ご芳名

(11月6日現在)

・印非会員、敬称省略、順不同(単位:千円)

ご芳名	金額	ご芳名	金額	ご芳名	金額
(株)ジーユー・ライフ	200	・(株)吉井商店	30	本畑 義夫	20
(株)カノウ冷機	200	(株)やまが	30	池田 俊明	20
・プリシアリゾートヨロン	150	・(株)うめはな産業	30	竹村 福孝	20
・(株)龍野運送店	150	(株)タケ・コーディアル	30	久 富則	20
・(株)日本典礼	150	・ロボテック(株)	30	(株)aubelux	10
・与論ガス(株)	150	・ヨシイ電工(株)	30	・(株)奄美空港	10
・ハレルヤ福祉会	150	・(有)吉田設備	30	・(株)オニツカ興産	10
叶 生二	150	(有)川健	30	・(株)原建設	10
山下清男美	150	(有)コスモカーゴ	30	・南陸運(株)	10
竹澤 賢司	150	(有)有坂不動産	30	・アイランド園芸	10
・(医)明日香クリニック	100	赤坂見附総合法律会計事務所	30	池田接骨院	10
・(株)阿野建設	100	入来道場後援会	30	・クローバー接骨院	10
(株)サンケンシステム	100	入来道場ゴルフコンペ武久会	30	司法書士原田照三事務所	10
(株)蔭書房	100	・大牟田荒尾地区与論会	30	・新極真会沖縄支部	10
・与論島酒類卸売販売(株)	100	・沖縄与論会	30	・ドコデモヨロン	10
町永電設(株)	100	・中部与論会	30	・与論ちんどん「とくで家」	10
NTSコンサルティンググループ	100	・ゆんぬ・あーどうる焼き窯元	30	朝伊名	10
竹内 英健	100	・児玉歯科医院	30	千笑美の店でーばぁー	10
与中卒16期生	100	・島想会	30	・らいぶcaféかりゆし	10
・与中卒21期生(与論)	60	美友会	30	居酒屋なび	10
与中卒33期生	55	よろんの里	30	・酒采処あぐん茶	10
・(株)浦口建設	50	島の台所まさむぬ	30	青島 ウメ	10
・(株)SFKエンジニアリング	50	海鮮居酒屋大関	30	阿野 勝丞	10
(株)マネジメントブレイン	50	・居酒屋ひょうきん	30	池田 信忠	10
・有村酒造(株)	50	五十嵐千代	30	和泉 孝位	10
三基型枠工業(株)	50	岡本千恵子	30	大内キヌエ	10
弘進化工(株)	50	源 園生	30	・大山 洋子	10
エムジェーカー(株)	50	・坂本 哲郎	30	鬼塚 由麻	10
・(有)南建設	50	竹波 栄喜	30	坂本マイコ	10
・(有)エスユー	50	濱谷よし子	30	柿沼 富子	10
・ムトウグループ	50	福納 敏郎	30	瀧澤 竹子	10
新極真会東京城南川崎支部	50	山下 心一	30	竹内 康良	10
・ヨロン島ビレッジ	50	山下 義弘	30	・田畑 香織	10
・民宿汐見荘	50	・山本 和儀	30	・津川 清一	10
・居酒屋ティダ(基ひとみ)	50	与中卒10期生	30	遠山 浩光	10
よろんの風	50	与中卒15期生	30	・西 和夫	10
西田富士雄	50	与中卒17期生	30	堀行 隆	10
直野 健次	50	与中卒18期生	30	本山 文雄	10
横山 康明	50	与中卒19期生	30	山下 定男	10
与中卒7期生	50	与中卒24期生	30	山下 政宏	10
与中卒20期生	50	与中卒27期生	30	湯浅 修光	10
与中卒21期生	50	与中卒28期生	30	吉川 富盛	10
与中卒36期生	50	・按司根津栄神社	20	与中卒59期生	10
・あまみ農協与論事業本部	30	阿多 照夫	20		
(株)アルプレート	30	・竹内 浩	20		

東京与論会 100年のあゆみ

年 代	事 項
(大正 12 年～昭和 3 年) 初代会長：龍野源徳、幹事長：市来平一	
T 12. 秋	・在京与論相互共済会発足、会の趣旨～「団結と相互扶助」、発起人～龍野金澄、龍野禎順、椋山喜美信、児玉祐典、西田宮川、市 恵沢、龍野通雄、山下敏捷、西田当元、青山喜美沢
S 2. 1	・在京与州人会と改称
(昭和 3 年～昭和 10 年) 2 代会長：龍野禎順、幹事長：市来平一	
S 3～	・集会は会長宅又は役員宅で年 1 回開催
(昭和 10 年～昭和 28 年) 3 代会長 勇清渡美、幹事長 市来平一、山下為吉	
S 10～	・この時代から会員も増え、上野公園や王子飛鳥山公園で、各自一重一瓶持参で花見をしながらの総会を開催
S 16～22	・太平洋戦争で、集会禁止令又は戦災により総会一時中断
S 23. 5	・戦後、総会再開、会員の住所把握に苦勞
S 28. 5	・西田当元氏は、奄美群島日本復帰東京対策副委員長として、米マーフィ大使を訪問し復帰嘆願陳情を行う
(昭和 28 年～昭和 36 年) 4 代会長：椋山喜美信、幹事長：山下為吉	
S 30. 5	・東京都北区赤羽公民館（館長：龍野定一）で会員約 100 人が参加し総会を開催。以後 36 年まで総会は同会場で開催
(昭和 36 年～昭和 40 年) 5 代会長：児玉祐典、幹事長：白井盛永	
S 36.	・琴平神社境内に日本復帰記念碑を建立
S 38. 1	・与論村から与論町に町制施行、祝賀会に東京からも多数出席
S 40.	・総会会場が平和島温泉会館へ、同総会で会旗製作が決議される
(昭和 40 年～昭和 44 年) 6 代会長：西田当元、幹事長：白井盛永、池畑福栄	
S 43. 4	・全国各地の与州会の連携を図るために全国与論会が発足、初代会長に西田当元氏、幹事長に池畑福栄氏が就任
S 43. 9	・東京与論会（与州会）創立 45 周年記念式典を、全国与論会総会と併せ多数の来賓を迎え平和島温泉で開催、東京与州会から東京与論会へ改称、新会旗も華を添える
S 44.	・創立 45 周年記念誌発行
(昭和 44 年～昭和 46 年) 7 代会長：池畑福直、幹事長：池畑福栄	
S 44. 3	・鹿児島島田代町と与論町が姉妹町盟約、祝賀会に会長出席
S 45.	・高千穂神社及び琴平神社改築、祝賀会に幹事長他出席
(昭和 46 年～昭和 54 年) 8 代会長：山下為吉、幹事長：佐藤持久	
S 50. 11	・与論小学校創立 100 周年記念式典挙行、祝賀会に会長及び幹事長他出席
S 51. 5	・与論空港開港、祝賀会に会長及び幹事長他出席
S 51. 11	・山下会長が東京奄美会幹事長に就任
S 52. 9	・総会と家族大運動会を北区富士見中学校校庭で 250 余名が参加して開催（地区対抗、優勝は那間校区）
(昭和 54 年～昭和 60 年) 9 代会長：白井盛永、幹事長：竹本 登、山下心一	
S 55. 9	・北区東十条小学校と与論 3 小学校との姉妹校盟約、山下為吉顧問が仲介
S 58. 3	・ヨロンパナウル王国建国、白井会長東京大使に任命される
S 44.	・与論町とギリシャ国ミコノス市と姉妹都市盟約、白井会長ミコノス市へ親善訪問
(昭和 60 年～平成 3 年) 10 代会長：佐藤持久、幹事長：原田献三、西田富士雄	
S 60.	・定期総会会場を中野区高円寺根津会館に移して開催
S 61. 11	・東京奄美会 13 代会長に山下為吉顧問が就任（H 2. 11 退任）

東京与論会 100年のあゆみ

年 代	事 項
(平成3年～平成5年) 11代会長：竹本 登、幹事長：叶 生二	
H3.	・定期総会会場を目黒さつき会館に移して開催
H4. 11	・東京奄美会幹事長に佐藤持久顧問が就任
H5. 5	・全国与論会 13代会長に佐藤持久氏、幹事長に叶 生二氏が就任
(平成5年～平成11年) 12代会長：山下心一、幹事長：叶 生二、堀行 繁	
H5. 11	・与論町町制施行 30周年記念式典挙行、当会から多数出席
H7. 1	・阪神淡路大震災発生、関西与論会会員多数被災、広く義援金を募る
H7. 11	・与論小学校創立 120周年記念式典挙行、当会から多数出席
H9. 4	・全国与論会総会を与論町役場で開催
H10. 11	・東京奄美会創立 100周年記念大会が東京フォーラムで挙行。与論町からは十五夜踊りが出演
(平成11年～平成13年) 13代会長：福永 満、幹事長：叶 生二	
H12. 2	・東京与論会支援賛助会設置決定、会員募集開始
H12. 12	・茶花小、那間小創立 100周年記念式典挙行、当会から多数出席
(平成13年～平成15年) 14代会長：西田富士雄、幹事長：堀行 隆	
H13. 10	・会則改正、総会を隔年開催とする
H14. 10	・第1回文化祭（総会非開催年）開催。以後総会と交互に開催
(平成15年～平成19年) 15代会長：我謝みどり、幹事長：竹内英健	
H15. 9	・奄美復帰 50周年記念式典挙行、当会は芸能と記念誌編纂で協力
H15. 11	・与論町町制施行 40周年記念式典挙行、当会から多数出席
H18. 10	・東京奄美会 18代会長に佐藤持久顧問が就任（H22. 10 退任）
H18. 11	・第3回文化祭会場を大井町日本民謡会館に移して開催
H18. 11	・全国与論会 19代会長に竹本 登氏、幹事長に竹内英健氏が就任
(平成19年～平成21年) 16代会長：叶 生二、幹事長：山下清男美	
H19. 11	・鹿児島与論会創立 80周年記念式典挙行、当会から多数出席
H20. 4	・東京与論会公式ホームページ開設（旧ホームページ全面更新）
(平成21年～平成30年) 17代会長：竹内英健、幹事長：遠山浩光、福納敏郎、前田文男	
H21. 11	・（故）山下為吉氏、佐藤持久氏が与論町民栄誉賞受賞（栄誉町民）
H22. 9	・東十条小学校と与論3小学校との盟約 30周年記念式典
H22. 9	・第5回文化祭を会員のつどいに改称し開催
H23. 3	・東日本大震災発生、特段の被災会員なし
H25. 11	・与論町町制施行 50周年記念式典挙行、当会から多数出席
H25. 12	・東京与論会創立 90周年記念式典・祝賀会開催
H26. 11	・会員のつどいを日本教育会館で隔年に開催
H27. 11	・総会・敬老懇親会を日本教育会館で隔年に開催
H29. 11	・天皇・皇后両陛下奄美ご訪問（屋久島～与論島～沖永良部島）
(平成30年～現在) 18代会長：山下清男美、幹事長：前田文男、五十嵐千代	
H30. 11	・会員のつどいを日本教育会館で開催
H30. 11	・全国与論会会長に西田富士雄氏、幹事長に山下清男美氏が就任
R元. 11	・総会・敬老懇親会を日本教育会館で開催
R2.	・新型コロナウイルス感染症拡大防止で会員のつどい中止。翌年の総会は書面議決
R4. 12	・会員のつどいを日本教育会館で、規模を縮小（会員のみ、時間短縮）して開催
R5. 4	・与論町町制施行 60周年記念式典挙行、当会から多数出席
R5. 12	・東京与論会創立 100周年記念式典・祝賀会開催

与論島慕情

山田 サカエ 作詞
竹山あつのが 作曲

一 青い海原 きらめく珊瑚
ハイビスカスの 花も咲く
夢にまで見た 与論島
夢にまで見た 与論島

二 沖の漁り火 夜釣りの舟か
大島通いの 定期船
離れ小島の 与論島
離れ小島の 与論島

三 蛇味と太鼓で 一夜は明ける
与論献捧 大盃で
あつい情けの 与論島
あつい情けの 与論島

四 百合ヶ浜辺で ひろった恋は
アダン葉陰に 咲いて散る
帰りともない 与論島
帰りともない 与論島



東京与論会支援賛助会への入会ご案内

■ 支援賛助会は

東京与論会の活動に対する財政的支援を目的に、平成12年（23年前）に発足して以来、これまで多くの会員の皆さまからご支援を賜りました。

おかげさまで、東京与論会は今日こうして元気に100歳の誕生日を迎えることができました。

皆さまのご支援に心から感謝し、引き続きのご支援をお願いするとともに、支援賛助会に未加入の東京与論会会員の方には是非ご入会いただき、これからの東京与論会を盛り立てていただきますようお願い申し上げます。

■ 会費の納入は

支援賛助会事務局へご入会のお申し出をいただきましたら、さっそく会費の振り込み用紙を送付いたしますので、お近くの郵便局でお振り込みください。

既にご入会いただいている支援会会員の皆さまには、例年3月に年会費の振り込みのご案内をさせていただいております。

■ お問い合わせ先は



東京与論会
支援賛助会事務局 竹村 福孝
☎ 046 (254) 5355

本日はご来場ありがとうございました。

東京与論会 役員一同